

令和6年度 園の自己評価

社会福祉法人 札幌光明園
こども園まこと

A : たいへんよい
B : よい
C : 一部検討を要する
D : 改善を要する

項目	内 容	評 価				意見・改善策
		A	B	C	D	
保育 ついで 目標に	1 園の保育目標は職員に周知されているか。	○				・ 会議等により職員間の 意思統一を図っている。
	2 園の保育目標を十分に理解し、日々の 保育実践に活かしているか。	○				
保育 について	1 保育計画に基づき乳幼児の実態に即して 指導計画を作成しているか。		○			・ 前年度及び前期の反省を もとに見直し検討を行っている。 ・ 外部研修に積極的に参加し、 保育者の保育の質の向上に努 めている。 ・ 子どもが主体的に活動に 取り組めるように、一人ひとりの 姿や発達を把握し、予想に基づ き、計画的に環境を構成してい る。 ・ 子どもの姿や発達を会議や打 合せ内で話し合い共有している。 ・ それぞれの保育者が力量を発 揮しながら保育を行い、また、 得意な分野への取り組みも行っ ている。
	2 指導計画は前年度の反省を生かして 作成しているか。	○				
	3 子どもの意欲を高めるような遊びや環境の 準備や配慮をしているか。		○			
	4 季節に応じた遊びや活動を保育に取り入れ 豊かな心を育てているか。	○				
	5 日々の保育についての振り返りを計画に 生かし子どもの育ちに反映させているか。		○			
	6 職員間で日々の保育についての話し合いを 行っているか。	○				
	7 職員間で子どもに関する情報を共有 しているか。	○				
	8 各チーム内でそれぞれが役割を把握し 適切な動きをしているか。	○				
	9 保育者自身が楽しんで保育をしているか。		○			
行事 について	1 行事の種類・実施回数は適切か。	○				・ 昨年の行事の反省をもとに、 今年度の子どもの状況を考慮し て計画を立て、実施時期や内 容を検討している。 ・ 行事終了後に反省をし、より 良い方法を検討の上、改善して いる。
	2 行事のねらいを計画や実施に十分 生かしているか。	○				
	3 子どもの活動範囲を明確にし、自主的・ 実践的な活動にしているか。	○				
	4 計画・実践・評価・改善の取り組みを しているか。	○				

健康・安全について	1 子どもの健康状態を観察し、一人ひとりの体調に合わせた保育を心掛けているか。	○				・看護師を中心に毎月二計測を行い、成長の様子を記録し職員間で共有してる。
	2 玩具・遊具の安全を確認し、衛生的に保持しているか。	○				・園内研修で怪我の手当て、吐物処理、感染症について学び、職員が対応できるようにしている。
	3 気候にあわせ温度・湿度・換気・照度などに配慮しているか。		○			・喫食状況をみながら栄養士と連携して調理方法や提供の仕方を工夫している。
	4 食に対しての意欲をもち、食事を楽しむことができるような工夫をしているか。		○			・アレルギー対応は保護者へ定期的な受診を勧め連携を図っている。
	5 体調不良・アレルギーに対して適切な対応が行われているか。	○				・様々な災害を想定した避難訓練計画を立て、実施後の反省をもとに次月に生かしている。
	6 避難訓練・交通安全指導を計画に基づき適切に実施しているか。	○				・交通安全に関しては区内の指導員や保育の中で年齢に合わせた指導を行い意識を持たせている。
	7 健康・安全な生活に必要な習慣や態度の育成のため、家庭への啓発を行っているか。		○			・自主点検票を用いて各月の担当者が園内外の点検を実施している。
	8 子どもの安全確保のため、家庭・地域との連携を図っているか。		○			
	9 施設内外の設備の安全点検を計画的に行っているか。	○				
職員体制・分掌について	1 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○				・それぞれの経験に合わせた職務を担当できるように人員配置を行っている。
	2 職員の配置は適材適所か。	○				・係りの仕事は昨年の反省及び引継ぎをもとに、必要に応じた計画を立て、職務に当たっている。
	3 係りの仕事の分担・割り当ては適切か。		○			
運営について	1 各種会議や打合せを適切かつ効率的に進めているか。	○				・各チームの打合せで、保育や子どものことを中心に話し合い、保護者や家庭の状況等の情報を共有している。
	2 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			・保育者、看護師、栄養士、その他職員がそれぞれの立場から意見を出し、協力や改善を行っている。
	3 会議・打合せの回数や時間・内容は適切か。	○				

保護者支援について	1 送迎時などを利用して、子どもの様子を伝え合っているか。	○				・入園時にはチーム制保育の特徴を理解してもらえるように丁寧に伝えることを心掛けている。 ・毎日の送迎時には子どもの様子を伝え合い保護者との信頼関係を築いている。
	2 クラス、個人懇談を行っているか。	○				
	3 入園時に保育内容や目的をわかりやすく説明し、情報提供を行っているか。	○				
	4 保育参観等の機会を設け、保護者に保育を理解してもらう工夫をしているか。	○				
開かれた園づくりについて	1 ホームページやアプリメール、掲示板で必要な情報を発信しているか。	○				・毎月の園だより、給食だよりや各月の保健だよりをホームページで掲載している。 ・地域の小学校と連携して職員間や園児、生徒の交流を図り、小学校への架け橋づくりを行っている。
	2 小学校と連携し、情報交換や交流する機会をもっているか。		○			
	3 中高生の職場体験や実習生の受入れに対して意義や方針を職員が理解してるか。		○			
	4 地域の子育ての拠点として相談や援助、交流の場の提供等の支援に努めているか。		○			
総評	・4月採用の職員もチーム保育を理解して徐々に慣れてきている。次年度はさらに職員間の連携を深め、保育や細かな分掌などについても話し合えるように時間の工夫など今後も努めていきたい。 ・子どもの健康安全、自然災害等に関する知識や対策に関する情報を収集しながら、適切に対応できるよう心掛けていく。 ・地域の子育て支援『まことクラブ』を年度の終わり頃から始めたが、利用はほとんどいなかった。次年度はホームページのほか、掲示板等でも周知していきたいと検討している。					